教材用メダカの育成と採卵の記録

令和５年７月

うるま市立中原小学校　仲地　茜

1　メダカの育成

購入元①教材販売会社
本土から直送。50匹で8910円（輸送費・税込）。雌雄比　1:1に調整済
状態：大きさ◎、太り具合◎、元気さ◎
2、3日で卵を産み始めた。

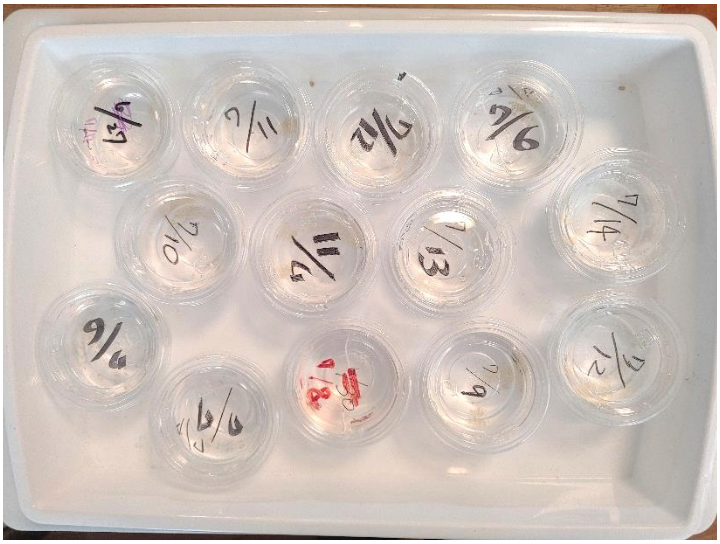
購入元②ホームセンター
店頭の水槽から30匹購入。1匹あたり45円。合計1350円。
状態：大きさ◎、太り具合△と〇混合、元気さ〇
3週間ほどで卵を産み始めた。
店員の方よりアドバイス
「購入する際は、予約注文がいい。本土から輸送されてくるので、店頭の水槽に入れる前に直接受け取ったほうが環境の変化する回数が少なく、弱るリスクが減る。」

飼育水槽について
メダカ専門店の方に教えていただいた。卵を産ませるには・・・
・屋外での飼育がよい
・グリーンウォーター
　→「光合成細菌 PSB」を投入する。
・水槽は１匹あたり1L の水が目安
・栄養価の高い餌を１日3回あたえる

アドバイスをもとに環境を整えた（自宅ベランダ）

2　採卵

受精 1 日後～9 日目までを授業で観察できるよう、「魚のたんじょう」に入る約2週間前から毎日採卵を行った。5月末～7月中旬まで毎日産卵していたが、産卵の数には増減があった。



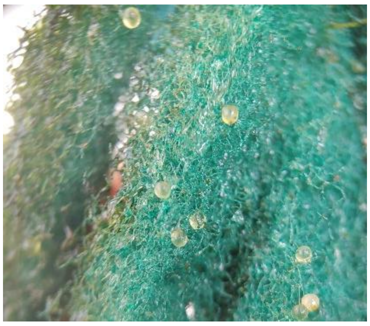
採卵した卵

行程①

産卵床から卵を採取する。受精卵は固さがあるので指でつまんでもつぶれない。

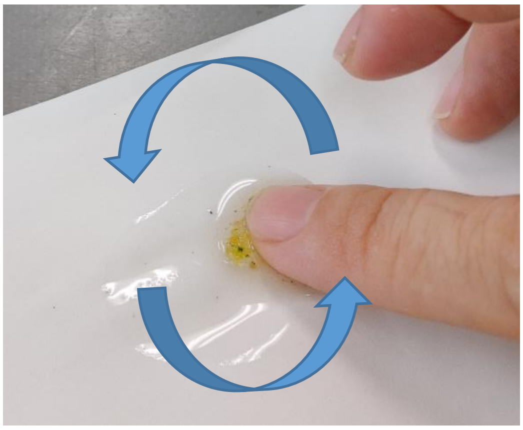
産卵床
スポンジたわしと
プールスティックで作成

水槽に浮かべる



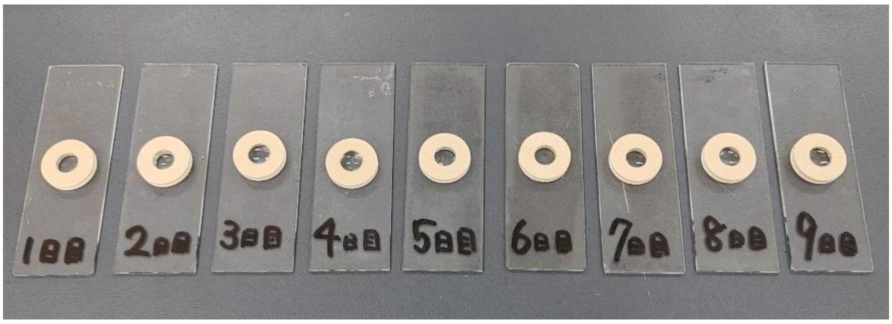
産卵床に付着した卵

行程②
採取した卵の付着毛やゴミを取り除く。キッチンペーパーやコピー用紙の上で卵をまとめてこすり合わせてからめとる。付着毛を取り除くことでカビが発生しにくくなる。また、観察する際に卵の中を確認しやすい。
だまになった卵の塊から一つ一つ卵を離し、水道水を入れた容器の中へ。



行程③
卵を入れた容器の水は毎日変え（水道水）、カビが生えたり白く濁ったりした卵は取り除く。

3　観察



観察用プレパラート

角度によって見える部位が違うため、プレパラート一つにつき卵を2～3個入れると観察しやすかった。

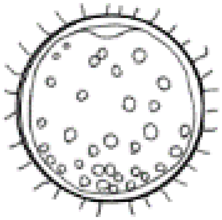
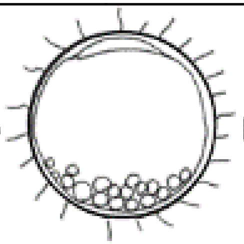
百円均一で購入した「うおの目パッド」をスライドガラスに貼り付けて使用。
２週間の授業期間中、水漏れ等することなく使用できた。

観察記録用ワークシート

6　受精から１〜９日目のメダカのたまごを観察して自分の予想をたしかめよう

問題：「たまごの中で、メダカの体はどのようにできていくのだろうか」　　プリント④に書いた自分の予想：　　。

（１）たまごの中の様子をスケッチしながら気づいたことを記録しましょう ⇒ 終わったら教科書P45をみながら教科書の説明もかきましょう（自分の記録と比べてみよう）。

受精直後	受精後１時間	１日	２日	３日	４日
 教科書の説明 あわのような物がたくさん見える。	 教科書の説明 からだのもとになる物ができてくる。	※たまご一つをくわしくかく 気づいたこと 教科書の説明	気づいたこと 教科書の説明	気づいたこと 教科書の説明	気づいたこと 教科書の説明
５日	**６日**	**７日**	**８日**	**９日**	
気づいたこと 教科書の説明	気づいたこと 教科書の説明 なし	気づいたこと 教科書の説明	気づいたこと 教科書の説明 なし	気づいたこと 教科書の説明	たんじょう 教科書の説明 かえったばかりのメダカの子どものはらには［　　］の入ったふくろがあるので、［　　］